

令和3事業年度

決算報告書

国立大学法人福井大学

令和3事業年度 決算報告書

国立大学法人福井大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	9,667	10,276	609	(注1)
施設整備費補助金	1,063	1,049	△ 14	(注2)
船舶建造費補助金	0	0	0	
施設整備資金貸付金償還時補助金	0	0	0	
補助金等収入	752	1,654	902	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	30	30	0	
自己収入	22,545	22,696	151	
授業料、入学料及び検定料収入	2,700	2,759	59	(注4)
附属病院収入	19,539	19,403	△ 136	(注5)
財産処分収入	0	0	0	
雑収入	306	533	227	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,745	1,757	12	(注7)
引当金取崩	251	214	△ 37	(注8)
長期借入金収入	0	0	0	
貸付回収金	0	0	0	
目的積立金取崩	0	246	246	
計	36,053	37,921	1,868	
支出				
業務費	31,604	31,421	△ 183	
教育研究経費	12,802	13,158	356	(注9)
診療経費	18,802	18,263	△ 539	(注10)
施設整備費	1,093	1,079	△ 14	(注11)
船舶建造費	0	0	0	
補助金等	625	1,693	1,068	(注12)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,745	1,492	△ 253	(注13)
貸付金	0	0	0	
長期借入金償還金	986	985	△ 1	
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	0	0	0	
計	36,053	36,670	617	
収入-支出	0	1,251	1,251	

※補助金等収入には、授業料等減免費交付金が131百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金の差額609百万円は、2年度からの繰越額と追加配分額(退職手当)となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、予算段階で予定していた事業の計画変更等により、予算額に比して14百万円少額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、国等からの新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金等が交付されたことにより、予算額に比して決算額が902百万円多額となっています。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、主として授業料の減免により、予算額に比して決算額が59百万円多額となっています。
- (注5) 附属病院収入については、主としてコロナ患者受入に伴う一般病棟稼働率の低下及び手術件数の減により、予算額に比して決算額が136百万円少額となっています。
- (注6) 雑収入については、医療機器設備費等の購入に伴い、資金を予算化したことにより、予算額に比して決算額が227百万円多額となっています。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算段階で予定していた寄附金等の受入れ増加により、予算金額に比して決算金額が12百万円多額となっています。
- (注8) 引当金取崩については、予算段階で予定していた退職者数よりも実際の退職者数が少なかったため、予算金額に比して決算金額が37百万円少額となっています。
- (注9) 教育研究経費については、前年度の新型コロナウイルス感染症蔓延防止のための教育研究活動を抑制していたが、対面授業の再開等により予算金額に比して決算金額が356百万円多額となっています。
- (注10) 診療経費については、(注5)に示した理由及び医薬品等の契約単価見直しにより、予算額に比して決算額が539百万円少額となっています。
- (注11) 施設整備費については、(注2)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が14百万円少額となっています。
- (注12) 補助金等については、(注3)に示した理由及び前年度分からの繰越分を執行したことにより、予算額に比して決算額が1,068百万円多額となっています。
- (注13) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、寄附金等の受入れ減少及び繰越額の増加により、予算金額に比して253百万円少額となっています。